

平成 18 年度 中四国地区赤十字関連施設・看護継続教育研修会

＜中堅看護職としての自己教育力の育成：日本赤十字広島看護大学 助教授 矢野博史＞

I. 目的

成人学習を支えるために必要な基礎的な知識や技術について学習し、中堅看護職としての自己実現を果たすために必要となる自己教育力および他の看護職に対する教育者の役割遂行能力を養う。

II. 目標

- 1) 自己実現と自己教育の関係を理解する。
- 2) 学習を援助する教育的役割の基本を理解する。

＜中堅看護職としての組織活性能力の育成

：山口県看護協会 会長 兼安久恵（前 日本赤十字広島看護大学 教授）＞

I. 目的

組織的な観点から、ヒューマン・ケアリングを実践できる組織文化に向けてのケアシステムや看護職員のサポート体制のあり方を考察し、中堅看護職として、利用者や職員が満足できる看護組織づくりに関与できる能力を養う。

II. 目標

- 1) 組織論の視点から臨床現場を見直し、望ましい看護組織のありようを考察する。中でも中堅看護職としてモチベーションクリエーターの立場から組織において「人」にどうかかわり活かしていくかを学習する。
- 2) 看護サービスの質に何が求められているのか、医療（看護）の特質をふまえて顧客満足の観点等から看護の質を考察し、看護の質保証のための質評価と中堅看護職の役割を学習する。

＜学習方法＞

1. 対象：中四国地区の日本赤十字関連施設、日本赤十字広島看護大学の臨地実習施設の看護職 120 名。
原則として臨床経験 5 年以上。ただし、受講希望者が定員を越えた場合は、主催者が受講者数を調整する。
2. 日時：平成 18 年 9 月 8 日（金） 13：00～16：30 9 日（土） 9：00～12：30
3. 場所：日本赤十字広島看護大学 102 大講義室
4. 研修費：3,000 円
（なお研修 2 日目の交流会参加者は、研修費とは別に昼食費 1,000 円を初日にお預かり致します）
5. 日程
 - 1) 平成 18 年 9 月 8 日（金）

13：00～13：15	挨拶（開会式、オリエンテーション）
13：15～14：45	講義Ⅰ（矢野博史先生；継続教育論）
15：00～16：30	講義Ⅱ（矢野博史先生；継続教育論）
16：40～17：40	大学・大学院案内および施設案内（希望者）
 - 2) 平成 18 年 9 月 9 日（土）

9：00～10：30	講義Ⅲ（兼安久恵先生；組織と人材）
10：45～12：15	講義Ⅳ（兼安久恵先生；看護サービス論）
12：15～12：30	挨拶（閉会式）
12：30～14：00	交流会（希望者 昼食時）

* 兼安久恵先生と受講者との意見交換および本学の教育・研究活動の紹介